

平成27年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年6月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 光彩工藝
 コード番号 7878 URL <http://www.kosaikogei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 深沢 栄二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部 部長 (氏名) 吉田 貴

TEL 0551-28-4181

四半期報告書提出予定日 平成26年6月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年1月期第1四半期の連結業績(平成26年2月1日～平成26年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第1四半期	785	25.3	19	892.0	18	236.6	15	361.6
26年1月期第1四半期	626	1.9	1	△86.1	5	△58.7	3	△72.9

(注) 包括利益 27年1月期第1四半期 14百万円 (139.0%) 26年1月期第1四半期 6百万円 (△57.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年1月期第1四半期	4.20	—
26年1月期第1四半期	0.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年1月期第1四半期	2,002	1,428	71.3	381.25
26年1月期	1,975	1,427	72.2	380.89

(参考) 自己資本 27年1月期第1四半期 1,428百万円 26年1月期 1,427百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	—	0.00	—	3.50	3.50
27年1月期	—	—	—	—	—
27年1月期(予想)	—	0.00	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年1月期の連結業績予想(平成26年2月1日～平成27年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,300	3.3	20	385.3	20	192.6	13	240.2	3.47
通期	2,850	6.9	76	—	76	451.8	65	762.8	17.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年1月期1Q	3,960,000 株	26年1月期	3,960,000 株
② 期末自己株式数	27年1月期1Q	213,534 株	26年1月期	213,226 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年1月期1Q	3,746,697 株	26年1月期1Q	3,747,409 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビューは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和などにより、引き続き緩やかな景気回復の動きが見られました。一方、海外においては、アジアや東欧などの新興国で政情不安が見られるなど、わが国を取り巻く経営環境は依然として不透明なものとなっております。

宝飾業界におきましても、個人消費の持ち直しや消費税増税前の駆け込み需要により、景況改善の兆しが見られましたが、市場全体にその影響は及ばず、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような、経済情勢のもと、当社は、ジュエリー事業及びジュエリーパーツ事業ともに受注が堅調に推移したことにより、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前年同四半期と比べ大幅増益となり黒字を確保することができました。

以上により、当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高785百万円（前年同四半期比25.3%増）、営業利益19百万円（前年同四半期比892.0%増）、経常利益18百万円（前年同四半期比236.6%増）、四半期純利益15百万円（前年同四半期比361.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計期間年度末と比べ27百万円増の2,002百万円となりました。主な変動は、たな卸資産の増加23百万円等によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計期間年度末と比べ26百万円増の574百万円となりました。主な変動は、未払金の増加18百万円等によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計期間年度末と比べ1百万円増の1,428百万円となりました。主な変動は、利益剰余金の増加2百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年3月20日発表「平成26年1月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において発表した連結業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

① 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判定に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっており、前事業年度末以降に経営環境等、又は、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められた場合には、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

③ 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期累計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	431,194	422,929
受取手形及び売掛金	387,127	395,411
たな卸資産	671,872	695,217
その他	8,293	19,401
貸倒引当金	△393	△385
流動資産合計	1,498,094	1,532,574
固定資産		
有形固定資産	325,956	338,047
無形固定資産	2,667	2,557
投資その他の資産	140,817	123,428
固定資産合計	469,442	464,033
繰延資産	7,573	5,828
資産合計	1,975,110	2,002,435
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,958	33,913
短期借入金	320,000	320,000
1年内返済予定の長期借入金	30,024	29,884
未払法人税等	6,224	4,222
引当金	—	7,050
その他	69,372	92,908
流動負債合計	457,579	487,978
固定負債		
長期借入金	40,718	33,352
退職給付引当金	21,270	22,250
役員退職慰労引当金	23,175	23,616
その他	5,265	6,905
固定負債合計	90,428	86,123
負債合計	548,007	574,102

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	602,150	602,150
資本剰余金	509,290	509,290
利益剰余金	336,474	339,095
自己株式	△30,124	△30,179
株主資本合計	1,417,790	1,420,355
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,047	3,711
為替換算調整勘定	4,264	4,265
その他の包括利益累計額合計	9,311	7,976
純資産合計	1,427,102	1,428,332
負債純資産合計	1,975,110	2,002,435

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年4月30日)
売上高	626,986	785,592
売上原価	535,570	673,462
売上総利益	91,416	112,129
販売費及び一般管理費	89,487	92,990
営業利益	1,929	19,139
営業外収益		
為替差益	3,814	—
その他	574	525
営業外収益合計	4,389	525
営業外費用		
支払利息	791	786
為替差損	—	6
その他	1	270
営業外費用合計	793	1,063
経常利益	5,525	18,600
税金等調整前四半期純利益	5,525	18,600
法人税等	2,117	2,867
少数株主損益調整前四半期純利益	3,408	15,733
四半期純利益	3,408	15,733

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年2月1日 至 平成26年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,408	15,733
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,324	△1,336
為替換算調整勘定	1,459	1
その他の包括利益合計	2,783	△1,335
四半期包括利益	6,192	14,398
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,192	14,398
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)

当社は、「ジュエリー事業」の単一セグメントであるため、その他のセグメント情報の記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年2月1日 至平成26年4月30日)

当社は、「ジュエリー事業」の単一セグメントであるため、その他のセグメント情報の記載を省略しております。